

京都府防災会議「地域防災の見直し部会」（京都府防災会議専門部会）

開催結果概要

1 開催日時

令和5年5月11日（木） 10時00分～11時15分

2 場所等

Web会議(事務局等 京都府職員福利厚生センター第1会議室)

3 出席委員

牧部会長、澤田委員、鈴木委員、三澤委員、三島委員、小野委員、小池委員、中本委員、多々納委員

4 議事等の概要

Webを通じて事務局から説明を聴取し、委員間で議論を行った。概要は次のとおり。

● 協議事項

○ 京都府地域防災計画の改定について

<委員からの主な意見等>

- ・無人航空機の飛行禁止区域の設定について、無人航空機の利用者が知らずに飛行させてしまう可能性があるため、何らかの対策が必要。
 - ・長周期地震動階級の発表について、京都府において影響のあるような高層ビル等の構造物はないと思われる。地域の実情に合わせて、必要性な情報をしっかり発表するという考え方が重要。
 - ・安否不明者等の氏名公表について、災害の規模等に関わらず実施主体は都道府県になるということで、業務量が大変増えることになるが、対応の在り方や運用マニュアルの整備等について、今後どのように進められるのか。
- 運用マニュアルの整備等については、今後詳細を詰めて参りたい。

※ 京都府地域防災計画の改定について、各委員了承済。

● 報告事項

- 京都府戦略的地震防災対策推進部会結果概要について
- 水害等避難行動タイムライン作成支援について
- 個別避難計画作成に係る取組について
- 危機管理センター整備について
- 令和5年度京都府総合防災訓練について
- 令和5年度京都府原子力総合防災訓練について
- 京都府国土強靱化地域計画について など

<委員からの主な意見>

- ・個別避難計画について、各市町村が作成に苦慮している話をお聞きしているため、府としても、引き続き、研修会等を通じてノウハウ等を共有いただくなど、市町村の個別避難計画作成が進むよう支援いただきたい。
- ・原子力発電所が武力攻撃を受けた場合に備えて、関係機関との連絡体制の構築や机上訓練等の実施が重要。

※ 報告事項について、各委員了承済。